

# 第1回定例研究会のご案内

以上の方針にもとづき、早速、第1回定例研究会を現地見学会形式で開催いたします。また、1ヶ月程の内に、現地で提示されたテーマをもとに、室内での第2回定例研究会を開催し、議論を深める予定です（日程等については追ってご案内致します）。

○テーマ：「多摩丘陵における市民によるあそび空間（遊歩道ネットワーク）づくり」（現地見学会）

○コーディネーター：麻生 恵（東京農業大学）

○内容：多摩丘陵（町田市北部の鶴見川源流地域、多摩ニュータウンの南隣）には、大都市近郊に位置するにもかかわらず今なお昔ながらの魅力豊かな風景・自然環境が残されている。ここでは、そのレクリエーション利用を促し、同時に風景・環境を保全するために丘陵地帯を巡る遊歩道（フットパス）のネットワークづくり（歩道の整備、指導標の設置、マップの作成、観察会等の開催など）が市民の手によって進められている。市民グループと一緒に丘陵を巡りながら（地元の方々とも交流をもちながら）、市民（ユーザー自身）があそび空間を育てていくことの意義を考える。また、郊外の身近な自然環境を対象としたレクリエーション活動（あそび）のあり方（散策、自然観察、歴史探訪、環境保全活動等）、緑地の保全問題と近郊型グリーンツーリズム（地元住民側からのレクリエーション資源を生かしたまちづくり）の可能性、市民活動に対する行政の支援策などについても検討したい。

○実施要領

日時：平成13年5月19日（土）午前10時集合、午後4時頃解散（小雨決行）

集合場所：小田急多摩線黒川駅改札口前（新宿より新百合ヶ丘乗換で約40分）

見学コース：小田急黒川駅→黒川地区→真光寺地区→小野路中央地区→一本杉公園古民家（まとめ、ディスカッション、解散）（歩行距離約6km）

持ち物等：弁当、雨具、筆記用具等（ハイキングできる服装でお願いします）

申込み：準備の都合がありますので、参加者それぞれの①住所（連絡先）、②氏名、③所属（勤務先等）を明記の上、5月10日（木）までにハガキ、ファクスまたは電子メールで下記までお申し込み下さい。

〒156-8502 世田谷区桜丘1-1-1

東京農業大学地域環境科学部造園科学科

栗田和弥（研究企画委員会幹事）まで

FAX：03-5477-2625、 E-MAIL：sashi@nodai.ac.jp